

或含人多母恋以近常好恋以。

ドア下部隙間対策用ブラシ

植物精油「コパイバオイル」とは 南米を原産とするマメ科植物の樹木から取れるオイル(精油)です。安全性が非常に高く米国FDAにおいて食品添加物の認定を受けているほか、ブラシ素材は、食品衛生法の器具および容器包装規格の基準に

□ショウジョウバエ□チョウバエ□□クジウムシ □ヒメカツオブシムシ □チャタテムシ □ロイガ □チャバネゴキブ⋓ □トビイロシヮァ⋓ など。



忌避率

80.9%

効果期間:約8ヶ月

※一定の環境下での測定値です。 使用環境により異なります。



従来のブラシによる<mark>侵入防止効果</mark> + 植物精油「コパイバオイル」の<mark>忌避効果</mark>で 工場内への虫の侵入を未然に防ぎ、優れた防虫効果を発揮します。

ブラシ取付前



扉と床の隙間

ブラシ取付後

NEW



「ドアドアムシヘル」を取り付けることにより、虫"や"ホコリ"の侵入を防ぎます。

■用途:食品工場や製薬工場など、ドア下部の隙間から侵入する害虫や埃などの侵入防止対策 防風対策・防雪対策などにもご利用いただけます。

A STATE OF

適合しています。

EA979J-1A

NEW

「天然忌避剤を含浸させた防虫専用ブラシ

₩ドアドア®ムシヘル・コパイバ

特長

- ●ブラシ素材に天然忌避剤(コパイバオイル)を含浸させました。その忌避効果は、近畿大学と京都リフレ新薬の研究で確認されています。(特許番号 第3662816号)
- ●専用ホルダーは、ブラシの交換が可能なセパレート構造になっており、ブラシの定期的な交換が可能です。さらに、床面の勾配によるドア開閉時の抵抗を吸収するフレキシブル構造になっています。

用途

●ドア下部の隙間から侵入する害虫対策に。

SROPE®(スロープ)を採用

●「ドアドアムシヘル・コパイバ」に採用しているマスターバッチは、クラレリビング社のSROPE®(スロープ)です。
SROPE®(スロープ)とは、ポリオレフィン中に、さまざまな天然精油を中心とした液状機能剤を、30%という高い比率で含有することのできるクラレリビング株式会社の独自技術を用いたマスターバッチのことです。高添加量の液状機能剤が、長時間にわたって樹脂の表面から徐放し、効果が持続します。



▲セパレート構造

「ドアドアムシヘル」はブラシの 交換が可能なセパレート構造。 定期的にブラシを交換して頂く ことで、防虫効果を継続するこ とが可能です。

件 三

- ●忌避剤の入っていない、スタンダードタイプ。
- ●ブラシ部分の交換が可能なセパレート構造。
- ●床面の勾配によるドア開閉時の抵抗を吸収するフレキシブル構造。

用途

●ドア下部の隙間から侵入する害虫や埃などの侵入防止対策の他、防風対策や防雪対策などのご使用に最適です。

√11wk

●セパレート構造ですので、ブラシが劣化 した場合は、ブラシのみ交換することが 可能です。



ドアドア®ムシヘル



▲フレキシブル構造

ブラシが、地面の勾配に合わせて柔軟 に上下するフレキシブル構造なため、 ブラシへの負荷を低減し、ドア閉時の 抵抗を吸収します。



コパイバオイルの毒性は、一般に使用されている殺虫成分と比べてはるかに低く、LD50という観点では食塩よりも安全性が高いということになります。

殺虫剤に使われている成分との毒性比較

	急性経口毒性比較 LD50(mg/kg)ラット			
コパイバオイル	3790①			
シフェノトリン	318②			
シフルトリン	900②			
フィプロニル	97③			
(参考)食塩	3000②			

※比較のための参考 ①Journal of Ethnopharmacology. Vol.22, Pg.101, 1988参照

②化学物質毒性データ総覧(RTECS)参照

③農薬登録申請資料(1995)参照

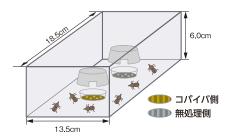
※LD50とは、投与された個体の半数が致死する、個体1kg当たりの投与量を示します。

忌避効果試験

コパイバオイルフィラメントの忌避効果を確認するため、アルミカップ(直径38mm、高さ10mm)の底敷き部分に、直径38mmのろ紙にコパイバオイル フィラメントを貼り付けたものを処理区、無添加のポリプロピレンフィラメントを貼り付けたものを無処理区として底敷きの上に載せ、その上に押麦0.1g を置き、上からトンネル状に加工したアルミカップを被せてシェルターとした。

メッシュで蓋をした長方形のプラスチック容器に、ココクゾウムシの成虫20匹を放し、暗条件下で24時間後における各処理区への個体侵入数を測定して 下記の式により忌避率を計算した。試験は3回の反復を実施した。

忌避率(%)=(1-処理区の個体数/無処理区の個体数)×100



	Α	В	С	計	忌避率
処理区	3	2	4	9	
無処理区	16	15	16	47	80.9
外	1	3	0	4	

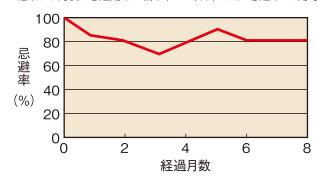


※一定の環境下での測定値です。使用環境により異なります。

※上記調査結果は、約8ヶ月後のコパイバオイルフィラメントの結果です。

忌避効果の持続性

コパイバオイルフィラメントの効果持続性を確認するため、アルミ袋から開封後のコパイバオイルフィラメントを、上記試験にて1ヶ月ごとに実施した。そ の結果、9ヶ月後に忌避効果が低下(80%以下)した。 忌避率は、開封後約8ヶ月間80%以上を維持することが確認されました。



効果期間:約8ヶ月

※一定の環境下での測定値です。使用環境により異なります。 ※「ドアドアムシヘル・コパイバ」の効果持続期間は、忌避率80%を維持した期間です。 8ヶ月経過後は、徐々に効果が弱くなっていきます。





●ブラシの構造上、ご使用の頻度や環境等により、ブラシの抜けや切れが発生する場合がございます。お取り付け後は定期的にブラシの状態をご確認ください。
●安全性の高い成分を使用しておりますが、誤って口に入れたり中身が皮膚について異常が見られた場合は医師にご相談ください。
使用上のご注意 ●周辺温度が60℃以上になる場所ではご使用できません。



社】 〒534-0027 大阪府大阪市都島区中野町1丁目4番12号 TEL: 06-6352-6841 FAX: 06-6352-6853

関東事業所 北関東事業所 大阪物流センター

[U R L] http://www.burrtec.co.jp [E-mail] info@burrtec.co.jp

